



1 分電盤の機能

家庭に送られてくる電気は、電柱にある変圧器、引込線、電気メーターを經由して分電盤に入り、電灯回路やコンセント回路といくつかに分かれていきます。

分電盤内には、契約用安全ブレーカー、漏電しゃ断器、回路用ブレーカー等が取り付けられています。

●家庭用分電盤



契約用安全ブレーカー(ほくてんネットワーク設備)

契約用安全ブレーカーは契約アンペア以上に電気を使ったり、ショートしたときなどに電気が止まるようになっています。契約アンペアは、ブレーカーの色(つまみ・表面・銘板)により確認できます。

契約用安全ブレーカーのつまみ・表面の色

色	黒	黄	青	赤	灰	茶	紫
アンペア	10	15	20	30	40	50	60
着色か所	つまみ			銘板またはブレーカー表面			

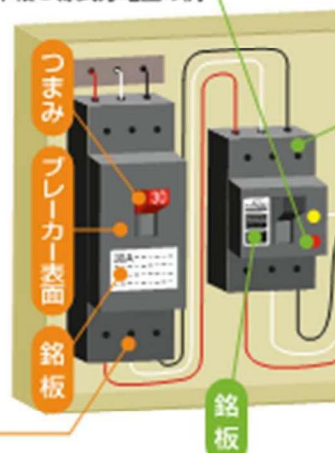
※ご契約により、契約用安全ブレーカーが付いていない場合があります。

テスト

漏電しゃ断器には、テストボタンがついています。月一回程度はテストボタンを押してしゃ断器の動作確認をしましょう。

①テストボタンを押したとき電気が消えれば正常に動作したことになります。

●単相3線式分電盤の例



2 開閉器の種類とその機能

電気の安全装置が電気事故を防ぎます。

電気の配線や電気器具に異常が発生したときには、安全装置が働くようになっています。



ボタン

②正常に動作すると、つまみが下がるので、これを上げて元に戻します。

注：停電すると電気製品のタイマー・設定等がリセットされるものがあります。本リーフレットの14ページを参考に確認をお願いします。

漏電しゃ断器<漏電ブレーカー>(お客さま設備)

感電事故や火災を防ぐため、家の中で漏電があると、自動的にスイッチが切れて電気を止める安全の見張り番です。

☆単相3線式のお客さまへ

単相3線式は、100ボルトの照明器具やコンセントへの差し込み機器と200ボルトのクッキングヒーターなどの機器が同時に使える便利な方式です。分電盤の契約用安全ブレーカーに赤・白・黒の電線が接続されていれば、単相3線式となります。しかし、真ん中の白線(中性線)が接触不良や断線すると電圧が不安定となり、使用中の電気製品が故障することがあります。

このため、**中性線欠相保護機能**が付いた漏電しゃ断器の取り付けをおすすめしています。

☆中性線欠相保護機能の確認

漏電しゃ断器等の**銘板**に「単3 中性線欠相保護機能付き」の表示の有無により確認できます。(5ページを参照)

電気をより安全にご使用いただくため、中性線欠相保護機能付き漏電しゃ断器の取り付けを希望されるお客さまは最寄りの電気工事店、または「住宅電気保修センター」(13ページ)にご依頼ください。

参考資料 国民生活センター HP
住宅用分電盤のトラブルに注意!

http://www.kokusen.go.jp/pdf/n-20080410_1.pdf

回路用ブレーカー(お客さま設備)※

電気器具やコードの故障でショートしたときや、電気を使いすぎた場合にその回路だけ電気を自動的に止めます。

※回路用ブレーカーではなく、安全器の場合もあります。

3: 感震ブレーカーについてのお知らせ



お知らせ

地震の時、自動で電気を遮断できる
感震ブレーカーをつけましょう

ご存じですか？
地震による火災の過半数は
電気が原因という事実。



東日本大震災における地震による火災全
111件のうち、原因が特定されたものが108
件、そのうち過半数が電気関係の火災でした。
地震が引き起こす電気火災とは、地震の揺れ
に伴う電線断線からの火災や、電気が原因し
たとくに発生する火災のことです。

東日本大震災
における火災
の発生原因



国土交通省消防庁「2011年地震災害調査」より作成

電気火災対策には、感震ブレーカーが効果的です。

「感震ブレーカー」は、地震発生時に設定値以上の揺れを感じたときに、ブレーカーやコンセントなどの電気を自動的に止める器具です。感震ブレーカーの設置は、不在時やブレーカーを切って避難する余裕がない場合に電気火災を防止する有効な手段です。

主な感震ブレーカーの種類



分電盤タイプ(内蔵型)



分電盤タイプ(後付型)



コンセントタイプ



器具タイプ

感震ブレーカーは、延焼危険性や避難困難度が特に高い「地震時等の電気火災の発生、延焼等の危険解消に取り組むべき地域^(※1)」及び「防火地域・準防火地域^(※2)」において、緊急的・重点的な普及促進が必要とされています。

内閣府^(※3)において、感震ブレーカー(分電盤タイプ)の地震時等の電気火災の発生、延焼等の危険解消に取り組むべき地域^(※1)の全ての住宅等及び「防火地域・準防火地域」の住宅等への設置が義務的措置となりました。

※1 地震発生時の延焼危険性、避難困難性等の観点から、地震発生時に火災の発生・延焼の危険が著しく高いと認められる地域を指します。
※2 防火地域・準防火地域とは、防火の観点から、火災の発生・延焼の危険が著しく高いと認められる地域を指します。
※3 消防庁「2011年地震災害調査」より作成

感震ブレーカー設置の留意点

製品ごとの特徴・注意点を踏まえ、適切に選びましょう！

分電盤タイプ(内蔵型)

費用:約5~10万円(工事費含む)
※電気工事が必要

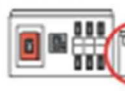
分電盤に内蔵されたセンサーが揺れを感じ、ブレーカーを切って電気を遮断します。



分電盤タイプ(後付型)

費用:約2万円
※電気工事が必要

分電盤に感震機能を外付けするタイプで、センサーが揺れを感じ、ブレーカーを切って電気を遮断します。



コンセントタイプ

費用:約5千円~2万円程度

コンセントに内蔵されたセンサーが揺れを感じ、コンセントから電気を遮断します。

(※1)型
壁掛けタイプ
で電気が
遮断される

(※2)型
通常のコンセント
と同じで電気が
遮断される



器具タイプ

費用:約2~4千円程度
※ホームセンターや電気店などで購入可能
(※電気工事不要)

ばねの移動や重りの落下などによりブレーカーを切って電気を遮断します。



感震装置のはたらき【分電盤タイプの場合】



感震ブレーカーの設定に際しては、急に電気が止まっても困らないための対策と合わせて取り組むことが必要です。

- 生命の維持に必要となる医療機器を設置している場合、停電に対応できるバッテリー等を備えてください。
- 家庭の照明確保のために、停電時に作動する防災灯や懐中電灯などの照明器具を準備しましょう。
- 感震ブレーカーの設置に伴って、地震時やその他の自然災害時に火災発生や停電が発生する恐れがあることから、事前から防災意識を高めましょう。

対策対策等と合わせて取り組むとさらに効果的です。

- 避難路の確保等のために、建物の耐震化や家具の転倒防止等に取り組まましょう。
- 夜間する場合などは、事前にガス配管が漏れないことと確認し、防災用品の安全の確認を行ってください。
- 他に、遠電線、逃げたようないきなり止まった場合は、事前にブレーカーを遮断し、再度、安全確認を行い、戻りが分からない場合は、電気の使用を中止させる必要があります。
- 定期的な点検整備の確認や、必要に応じて器具等の交換を行ってください。

この資料に関するお問い合わせ先

- 内閣府防災対策部(防災対策) 電話:03-3581-2114 東京都千代田区中央1-7-1(1F) 中央防災対策部3号館
TEL:03-3581-2114(内線)
- 東京都消防局(防災対策) 電話:03-3581-2114 東京都千代田区中央1-7-1(1F) 中央防災対策部3号館
TEL:03-3581-2114(内線)

- 消防庁 電話:03-3581-2114 東京都千代田区中央1-7-1(1F) 中央防災対策部3号館
TEL:03-3581-2114(内線)

- 経済産業省産業安全グループ 電話:03-3581-2114 東京都千代田区中央1-7-1(1F) 中央防災対策部3号館
TEL:03-3581-2114(内線)
- 消防庁 電話:03-3581-2114 東京都千代田区中央1-7-1(1F) 中央防災対策部3号館
TEL:03-3581-2114(内線)

感震ブレーカー購入に際しては、電気工事業者も必要です(分電盤タイプ、器具タイプを除く)。電気工事業者も必要です(分電盤タイプを除く)。電気工事業者も必要です(分電盤タイプを除く)。





4 単相3線式で電気をご使用のお客さまは 漏電しゃ断器の確認をお願いします

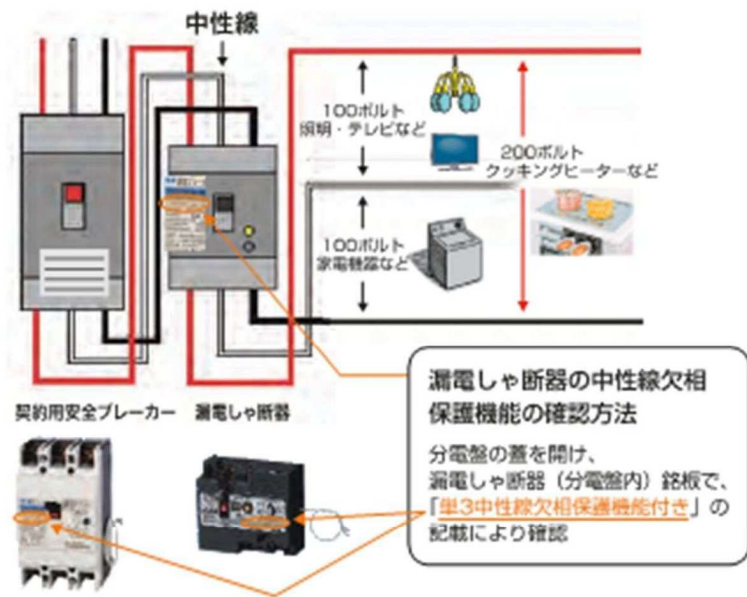
単相3線式の配線方式では、図のように3本の電線（赤・白・黒）が接続されます。白線と赤線または黒線との間にはテレビや照明などの100ボルト家電機器、赤線・黒線間にはIHクッキングヒーター、エアコンなど200ボルト機器を使用することができます。

この配線方式では、真ん中の白線（中性線）の断線や端子の弛み等で接触不良が起きると照明やテレビなどに100ボルト以上の電圧が加わり、機器を損傷することがあります。

こうした事象を予防するためには、中性線欠相保護機能が付いた漏電しゃ断器の取り付けをお勧めしております。

設置がご不明な場合は、下の図または「2 開閉器の種類とその機能」（2ページ）をご覧ください。漏電しゃ断器の銘板に「単3中性線欠相保護付」の表示の有無をご確認ください。

なお、工事等につきましては、最寄りの電気工事店、または「住宅電気修センター」（13ページ）にお問い合わせください。



5 漏電しゃ断器とアースの取り付け

電気を安全に使用するために、漏電しゃ断器とアースの両方を取り付けましょう。アースは適した場所に必ず取り付けましょう。

漏電はアースと漏電しゃ断器の2つセットで防止しましょう！



漏電しゃ断器とアースは必ず取り付けましょう

●200ボルトで使うもの



●軒下や屋外に置かれたもの



自動販売機・ショーケース・アイスボックス・エアコンなど



●水気・湿気がある所に置かれたもの



洗濯機・脱衣機・冷蔵庫・冷凍庫・食器洗い機など



6 電気器具の安全な使用方法

エアコン・電子レンジ・電磁調理器など、消費電力の大きい電気器具は専用コンセントを使いましょう。

①消費電力の大きい電気器具は専用コンセントを使いましょう



②電気器具は、必ず取扱説明書を読んでから使いましょう





停電したときは

停電の原因として考えられているのは電気の使いすぎや、電気器具の故障によってブレーカーが働き停電となるものがほとんどです。停電になったら次のことを確認してください。

停電したら…



地震・台風など、もしもの時に備えて — 電気安全のこころえ —

台風や低気圧シーズンに備えて


① 飛散防止のため、屋外設備の固定を

- ビニールシート類や看板、トタン屋根やアンテナなどが飛ばされ、電線断線や電柱倒壊等を引き起こし停電の原因になる場合があります。あらかじめしっかり固定しておきましょう。



② 非常時に備え、心と物の準備を

- 常に確認しておきましょう。
- ・分電盤（ブレーカー）の位置
- ・懐中電灯の保管場所
- ・避難場所の把握



「グラッ！」と地震が発生したら

③ コンセントからプラグを抜いて

- 特に電気ストーブやアイロンなどの熱器具は、火災の原因となりますので、直ちにスイッチを切り、プラグをコンセントから抜きましょう。



④ 避難する時はブレーカーを「切」にして

- 家の外へ避難するときは、念のためブレーカーを必ず「切」にしましょう。



地震や台風などでこんなとき

⑤ 切れた電線には、絶対さわらないで

- 切れて下がった電線には、絶対にさわってはいけません。電線に木や看板などがふれていたり、電柱が傾いていたらお近くの「ほくでんネットワーク」へ連絡してください。



⑥ 損傷した電気器具は修理して

- 災害により水につかったり、損傷した配線・電気器具類は漏電や火災の原因となるおそれがあります。電気店などで点検し安全を確かめて使いましょう。



8: コード・プラグの扱い方と定期点検

①子どものいたすらに注意



- コンセントに、手や物が触れたりすると思わぬ事故になります。

②スイッチやプラグに破損はないか



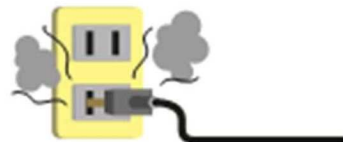
- カバーが破損して中の金属が露出したまま使うと感電することがありますので、取り替えましょう。

③プラグやスイッチをぬれた手でさわらない コードをひっぱってプラグを抜かない



- 水は電気を伝えやすいので必ず手の水気を拭いてから扱きましょう。

④プラグはコンセントにしっかり差し込む



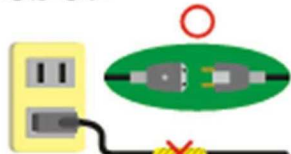
- 半分だけ差し込んだ状態で使っていると、接触不良により過熱してきて危険です。

⑤コード配線を釘で固定していないか



- 釘にかけたり、壁に固定するのは危険です。

⑥コードとコードをじかにつながない



- ショートしたり、感電するおそれがあります。必ずコードコネクタを使いましょう。

⑦コンセントとプラグの間のほこりは、取り除いて



- 冷蔵庫・洗濯機等のプラグを、長期間差し込んだまま使用すると、ほこりが溜り、ほこりが湿気を帯びると、火災の原因になります。定期的にプラグのほこりを取りましょう。

⑧コードは踏まないで

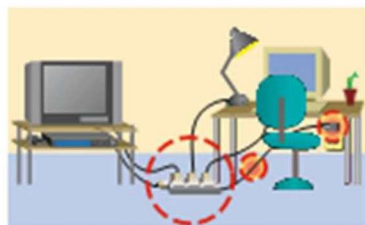


- 家具類がコードを踏んでいると、中の線が切れたり被覆が傷んでショートや漏電の原因となります。

9: テーブルタップの使い方

タコ足配線はしないで

コードやコンセントは、流せる電気の量(定格電流)が決められていますので、容量以上にお使いになると危険です。コンセントなどが熱くなっていたら危険信号です。



コード類は束ねたりしないで

コードを束ねたり、折り曲げたままで使用すると、熱くなって火災の原因となることがあります。





経済産業省からの 「長期使用製品安全点検制度」 に関するお知らせ

- 製品が古くなると、部品等が劣化（経年劣化）し、火災や死亡事故を起こすおそれがあります。
- 消費生活用製品安全法の改正に伴い創設された「長期使用製品安全点検制度」では、下記の対象製品（特定保守製品）を購入した場合に、メーカーなどに所有者登録することで、適切な時期に点検通知が届きます。点検通知に記載の連絡先に連絡し、点検期間に点検を受けましょう。
- 点検時期の通知を受けるためには、所有者情報の正確な登録が必要です。下記の対象製品（特定保守製品）を購入した際や、所有者情報に変更となった際は、対象製品（特定保守製品）に記載の登録先（メーカーなど）に知らせましょう。

対象製品

石油給湯機
石油ふろがま



経過措置対象品

FF式石油温風暖房機
浴室用電気乾燥機
ビルトイン式電気食器洗機
屋内式ガス瞬間湯沸器
屋内式ガスふろがま

※平成21年4月1日以降に製造・輸入された製品が対象となります。なお、それ以前の製品も点検可能ですので、詳しくはメーカーなどにお尋ねください。

対象製品に関する情報など、本制度に関する詳細は、経済産業省またはお近くの経済産業局までお問い合わせください。

【この制度のお問い合わせ先】

北海道経済産業局 産業部消費経済課 製品安全室 ☎011-709-1792（直通）
※個別の製品に関するお問い合わせは、対象製品のメーカー、販売店などにご連絡ください。

【この制度のお知らせホームページ】

URL: http://www.meti.go.jp/product_safety/producer/shouan/07kaisei.html

1 販売者から点検制度についての説明を受けます。



2 所有者票に必要事項を記入のうえ、返送します。（メーカーに所有者登録）



特定保守製品を買ったら

「長期使用製品安全点検制度」は、メーカーなどに登録された所有者への点検時期を知らせ、点検を促すことで事故を防止するための制度です。所有者票を返送し、登録をしましょう。点検時期が来たら点検を受けましょう。

5 点検を受けます。
※点検はメーカー等が行います。



4 点検を依頼します。
※点検には料金が掛かります。



3 点検時期が来たら通知が届きます。



「電気設備の安全診断」 のすすめ（有料）

北海道電気保安協会では北海道電力ネットワーク株式会社から委託を受けて4年に1回無料で住宅などの電気設備の定期調査を実施していますが、これとは別にお客さまからのご要望にお応えし安全診断を行っています。この安全診断は有料（検査項目に応じた見積もり）となっていますので最寄りの北海道電気保安協会（表紙面）に、お気軽にご相談ください。

※こちらから有料安全診断のすすめの電話をかけることはありません。

北海道電力ネットワーク株式会社



配電設備や停電に関する地域別お問い合わせ先

お問い合わせ時間（平日）9：00～17：00
※電気がつかないなど、緊急の場合は24時間対応しています。

- 道北統括支店 ☎ 0120-060-124
- 稚内ネットワークセンター ☎ 0120-060-135
- 天塩ネットワークセンター ☎ 0120-060-139
- 浜頓別ネットワークセンター ☎ 0120-060-140
- 羽幌ネットワークセンター ☎ 0120-060-163
- 名寄ネットワークセンター ☎ 0120-060-167
- 留萌ネットワークセンター ☎ 0120-060-174
- 深川ネットワークセンター ☎ 0120-060-192
- 富良野ネットワークセンター ☎ 0120-060-195

- 北見支店 ☎ 0120-060-219
- 紋別ネットワークセンター ☎ 0120-060-229
- 遠軽ネットワークセンター ☎ 0120-060-237
- 網走ネットワークセンター ☎ 0120-060-239
- 斜里ネットワークセンター ☎ 0120-060-241

- 道央統括支店 ☎ 0120-060-327
- 札幌北ネットワークセンター ☎ 0120-060-328
- 札幌西ネットワークセンター ☎ 0120-060-329
- 札幌東ネットワークセンター ☎ 0120-060-339
- 札幌南ネットワークセンター ☎ 0120-060-342
- 千歳ネットワークセンター ☎ 0120-060-348

- 岩見沢支店 ☎ 0120-060-408
- 滝川ネットワークセンター ☎ 0120-060-409
- 栗山ネットワークセンター ☎ 0120-060-412

- 小樽支店 ☎ 0120-060-591
- 余市ネットワークセンター ☎ 0120-060-593
- 岩内ネットワークセンター ☎ 0120-060-596
- 寿都ネットワークセンター ☎ 0120-060-596
- 倶知安ネットワークセンター ☎ 0120-060-599

- 道東統括支店 ☎ 0120-060-732
- 足寄ネットワークセンター ☎ 0120-060-734
- 新得ネットワークセンター ☎ 0120-060-735
- 池田ネットワークセンター ☎ 0120-060-738
- 大樹ネットワークセンター ☎ 0120-060-739

- 釧路支店 ☎ 0120-060-669
- 中標津ネットワークセンター ☎ 0120-060-674
- 弟子屈ネットワークセンター ☎ 0120-060-684
- 根室ネットワークセンター ☎ 0120-060-695

- 道央南統括支店 ☎ 0120-060-852
- 富川ネットワークセンター ☎ 0120-060-853
- 日高ネットワークセンター ☎ 0120-060-853
- 静内ネットワークセンター ☎ 0120-060-854
- 浦河ネットワークセンター ☎ 0120-060-856

- 室蘭支店 ☎ 0120-060-813

- 道南統括支店 ☎ 0120-060-912
- 八雲ネットワークセンター ☎ 0120-060-913
- 江差ネットワークセンター ☎ 0120-060-914
- 福島ネットワークセンター ☎ 0120-060-915

一般財団法人北海道電気保安協会



電気設備の点検に関するお問い合わせは最寄りの事業所まで

営業時間／8時30分から17時20分まで（土日祝を除く）

- 北見支部 ☎ 0157-36-6991
- 紋別事業所 ☎ 0158-23-4198
- 遠軽事業所 ☎ 0158-42-5856
- 網走事業所 ☎ 0152-43-5642
- 斜里事業所 ☎ 0152-23-0660

- 旭川支部 ☎ 0166-33-2993
- 稚内事業所 ☎ 0162-24-0021
- 浜頓別事業所 ☎ 01634-2-4166
- 名寄事業所 ☎ 01654-3-4302
- 留萌事業所 ☎ 0164-43-6018
- 富良野事業所 ☎ 0167-23-5399

- 小樽支部 ☎ 0134-23-5382
- 倶知安事業所 ☎ 0136-23-3936
- 岩内事業所 ☎ 0135-62-6877

- 札幌支部 ☎ 011-555-5100
- 滝川事業所 ☎ 0125-22-2050
- 岩見沢事業所 ☎ 0126-23-4441
- 札幌東事業所 ☎ 011-891-3844
- 札幌北事業所 ☎ 011-772-4838
- 千歳事業所 ☎ 0123-26-3337

- 釧路支部 ☎ 0154-22-1615
- 中標津事業所 ☎ 0153-72-1565
- 根室事業所 ☎ 0153-24-6635

- 帯広支部 ☎ 0155-24-6444
- 清水事業所 ☎ 0156-62-4412
- 大樹事業所 ☎ 01558-6-3367

- 苫小牧支部 ☎ 0144-32-2450
- 室蘭事業所 ☎ 0143-45-7002
- 富川事業所 ☎ 01456-2-3123
- 浦河事業所 ☎ 0146-22-5387

- 函館支部 ☎ 0138-42-8844
- 八雲事業所 ☎ 0137-63-3795
- 江差事業所 ☎ 0139-52-2699



協会キャラクター
“ホーちゃん”

不審な電話にご注意ください！



非通知の電話などによる不審な営業が多発しています。北海道電気保安協会や北海道電力ネットワーク株式会社などに似せた、紛らわしい社名をかたり情報を聞き出そうとしたり、点検を強要する事例が全道各地で多発しています。北海道電気保安協会や北海道電力ネットワーク株式会社では電話によるセールスや訪問販売は一切行っていません。相手の担当者や連絡先を確認するなど、不審に思われる際には十分ご注意ください。北海道電気保安協会ホームページでもお知らせしています。

<http://www.hochan.jp>

停電して調査を行った場合には 電気製品のご確認をお願いします

停電すると

電気製品の中には、次のような影響を受けるおそれのあるものもありますので、タイマーや運転の状態などをご確認ください。

予約内容などをもう一度セットする必要があるもの。

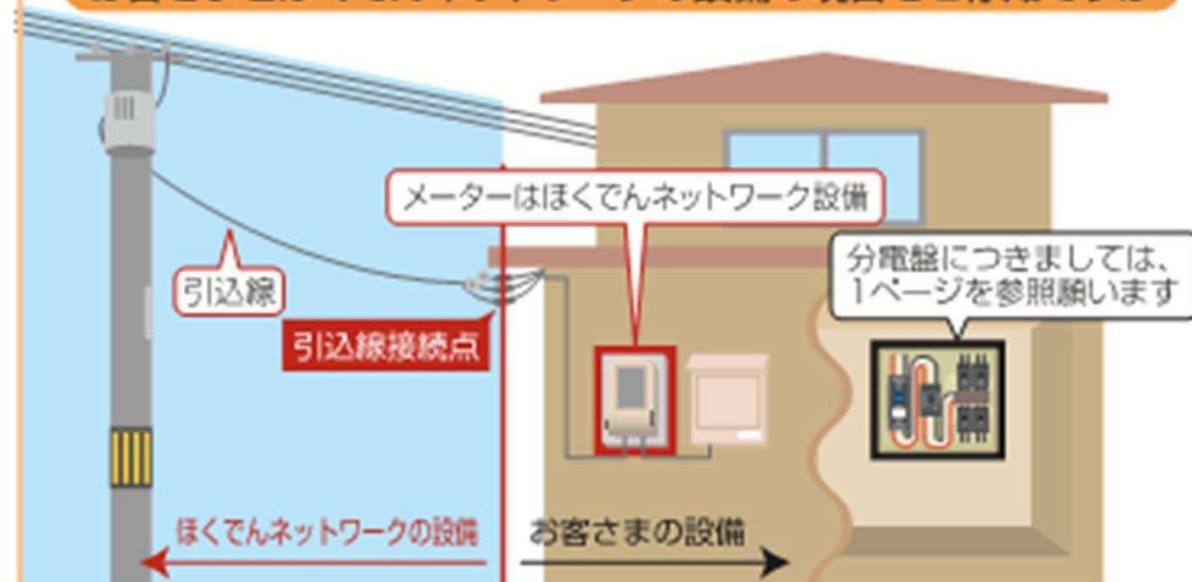
ビデオ、DVDレコーダー、ブルーレイレコーダー、電子式タイマー、炊飯器、多機能電話機、レジスター、エアコン、給湯機、マイコン付電気製品など

もう一度運転操作などをしなおす必要があるもの。

エアコン、ファンヒーター
ボイラー、石油ストーブなど

このほかの電気製品についても、取扱説明書などで停電の影響をお確かめください。

お客さまとほくでんネットワークの設備の境目をご存知ですか



引込線接続点がお客さまとほくでんネットワークとの設備の境目（保安責任・財産の分界点）になります。なおメーターはほくでんネットワークの設備です。ただし、これとは別にお客さま設備のメーターが設置される場合もあります。